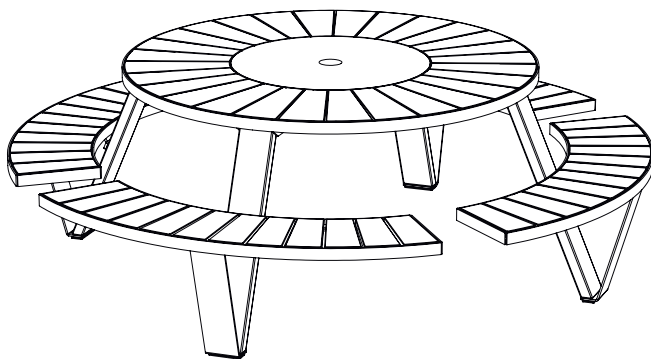


PANTAGRUEL PICNIC 取扱説明書



ご使用の上での注意点(PANTAGRUEL PICNIC)

警告

- ・梱包を開ける際鋭利な道具を使用しないでください。
- ・組立に電動工具を使用しないでください。
- ・つまずくことがあるので足元に気を付けてください。
- ・テーブルの上にタバコを置かないでください。
- ・落書き防止加工はされていません。
- ・子供達が遊んでいる間、子供達から目を離さないでください。
- ・経年とともに個体ごとに色の変化があります。

製品について

- ・製品の固定は資格のある人が行ってください。
- ・固定する場合は適切なボルトまたは専門のネジを使用してください。
- ・テーブルは引きずらず、最低2名で運んでください。
- ・天板の上に立ったり、ジャンプしたりしないでください。
- ・ターンテーブルは日光に反射します。
- ・最大の重量は下記のとおりです。
3人またはベンチあたり240kg。

パウダーコーティングについて

- ・ホワイトは汚れやすく最もメンテナンスが必要で
- ・研磨剤は表面を傷つけますので使用しないでください
- ・紫外線にさらされると色が褪色することがあります。
- ・難燃性 - NEN-EN13501-1 A2-s1 - EN13823に準拠したSBI試験でクラスBと同じ基準を満たします。い。
- ・濃い色は、晴天のときは非常に熱くなります。

亜鉛メッキについて

- ・屋外で使用すると経年変化により光沢がなくなりま
- ・難燃性：NEN-EN13501-1 A1-クラスA1製品で火災に強
- ・亜鉛メッキの黒い模様は工程上の不純物によるものです。
亜鉛メッキ処理の工程の固有のもので取り除くことはできません。
- ・亜鉛メッキの工程上、白い跡がつくことがありますが、いです。
マットに経年変化することによって、目立たなくなります。

木部について

- ・納入時、木材はオイル塗布済みです。
- ・木材は天然素材で、木板ごとに模様、色味、表情が異なります。
木の個性をお楽しみください。
- ・木は日光と雨にさらされるとグレーに退色していきます
年に1、2回木にオイル塗布をお勧めします。
オイル塗布することで小さなひびや割れ目の予防に
- ・定期的な中性洗剤で清掃してください。
高圧洗浄は絶対に使用しないでください。
使用しますと木材の繊維を修復できないほど損傷し、ります。
木材の滑らかな表面を粗くします。

ハイプレッシャーラミネートについて

- ・UV耐変色性：>6 (EN438-2:27) en (ASTM G53-91)

メンテナンス

- ・紫外線が強い場所や、潮風・海水があたるような環境でご使用の場合は、こまめにメンテナンスを心がけてください

ボルト・ナット

- ・ボルトが緩んでないか、錆びてないかなど定期的に点検してください。
- ・ボルトやナットは錆びやすいので市販の防錆・潤滑剤でメンテナンスしてください。

パウダーコーティング

- ・ご使用後は濡れた布巾で拭いてください。
- ・ひどい汚れのときは一般的な中性洗剤を使用してください。
- ・研磨剤入りのクリーナーやスチールワールなど表面を傷つける恐れのある物は使用しないでください。
- ・汚れが落ちない時はメラミンスポンジを使用してください。
スポンジを湿らせて汚れ部分をこすってください。
ペン、グリース、擦り傷、水垢の跡、コーヒーなどの頑固な汚れを取り除く事ができます。
あまりきつく擦らず、表面に異常が見られた場合、使用を中止してください。
- ・損傷を受けたパウダーコーティングの修復
鋭利なものの衝撃でコーティングが損傷することがあります。
塗料の剥がれはタッチアップで修正することができます。

亜鉛メッキ

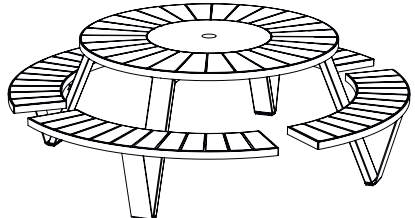
- ・定期的に表面を水で薄めた中性洗剤できれいに洗浄してください。
- ・亜鉛メッキが剥がれると、露出した金属が錆びることがあります。
亜鉛メッキスプレーをすることで金属を錆から保護することができます。
直後は色ムラになりますが、経年変化によりだんだんと同じ色になります。
亜鉛メッキスプレーは、ホームセンターなどで簡単に手に入れることができ、柔軟なコーティングを形成し、防錆、腐食防止に役立ちます。

木材

- ・定期的に及びご使用後は濡れた布巾で拭いてください。
- ・木材を定期的に適切にメンテナンスすることで長持ちします。
オイルを塗布した木材は、液体や汚れが木材の奥深くに浸透するのを防ぎ、長時間きれいな状態が保たれます。
頑固な汚れがついた場合は水とタワシなどでこすってください。
高圧洗浄機を使用しないで下さい。
使用すると木材の滑らかな表面が粗くなり木材の繊維に修復不可能な損傷を与えます。
塗布の方法は別紙参照ください。

ハイプレッシャーラミネート

- ・ご使用後は濡れた布巾で拭いてください。
- ・ひどい汚れのときは一般的な中性洗剤を使用してください。
- ・研磨剤入りのクリーナーやスチールワールなど表面を傷つける恐れのある物は使用しないでください。
- ・汚れが落ちない時はメラミンスポンジを使用してください。
スポンジを湿らせて汚れ部分をこすってください。
ペン、グリース、擦り傷、水垢の跡、コーヒーなどの頑固な汚れを取り除く事ができます。
あまりきつく擦らず、表面に異常が見られた場合、使用を中止してください。



オイルメンテナンス方法

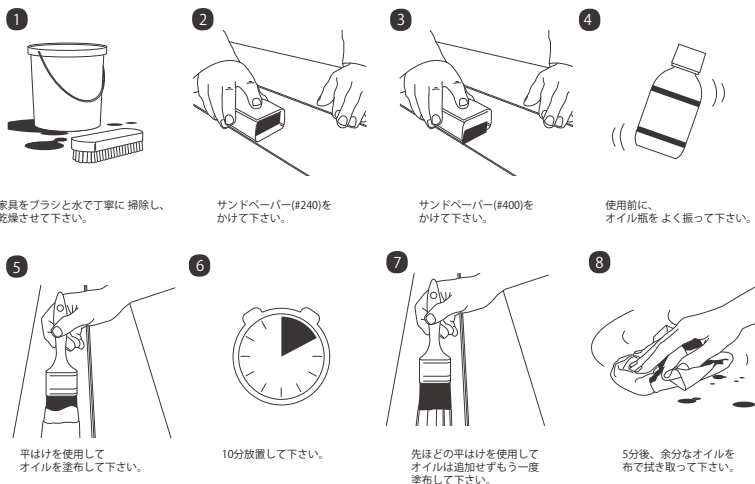
当社製品の木部は、納品時点ではオイル塗布済みです。日光や雨にさらされた木部の色は徐々にシルバークレーに変わり、表面の感触もざらついてきます。

元の色をある程度維持したい場合は、半年に一度のオイルメンテナンスをお勧めします。

当社が推奨するオイルは、**RMC HybridWood Protector**です。

ひび割れやシミ等を防ぐ効果があります。定期的に木部表面をブラシと水で掃除することも効果的です。

掃除の際には、木目を傷めないようご注意ください。また、高圧洗浄機の使用はお控え下さい。



piece of cloth

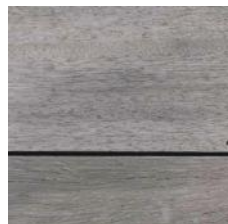
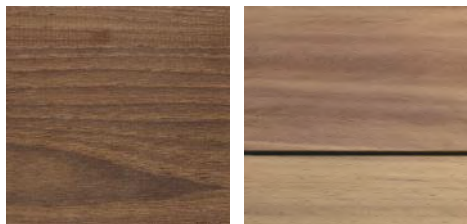
24~36時間後には、防水効果が現れます。

通常使用は、48時間経ってからにして下さい。

1リットルで処理可能な面積は、約30㎡です。

EN 92 7-6によるQUV-検査済み EN 71-3安全基準適合

納品時

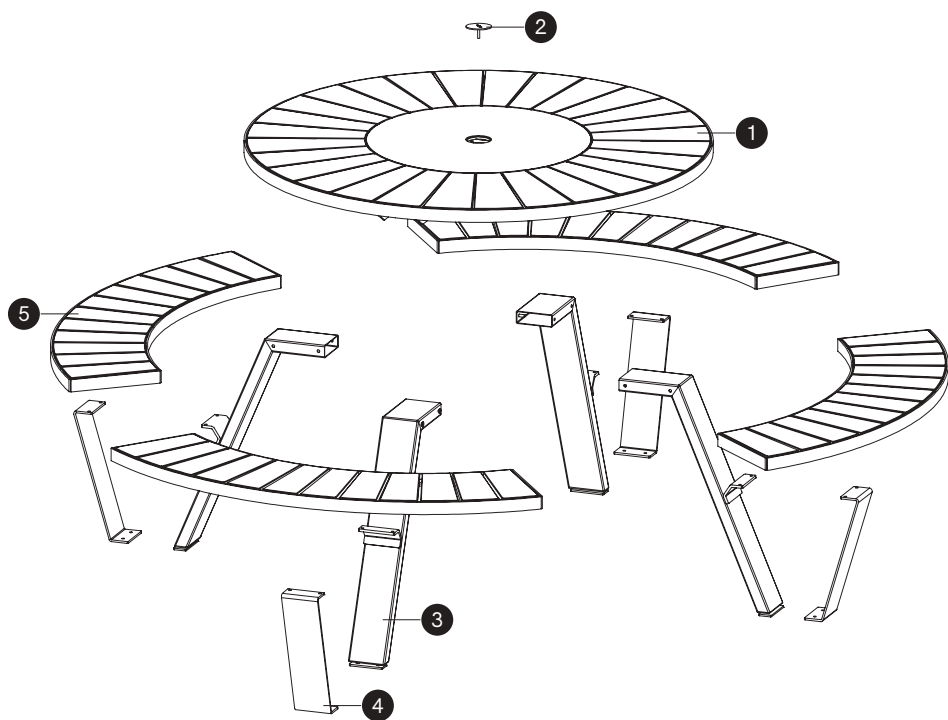


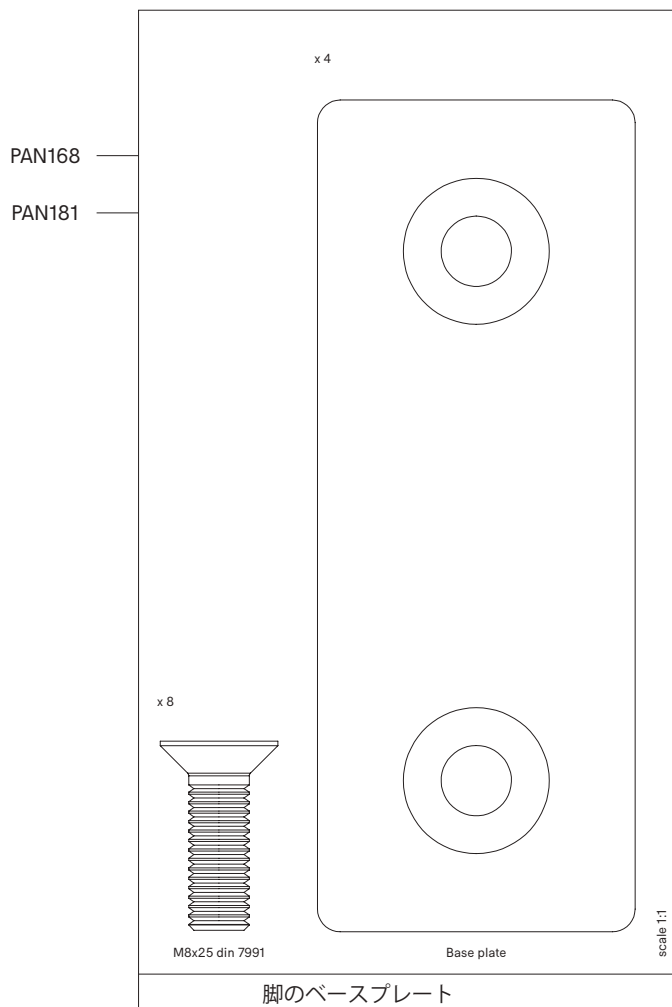
日光や雨にさらされるとグレーに退色します。

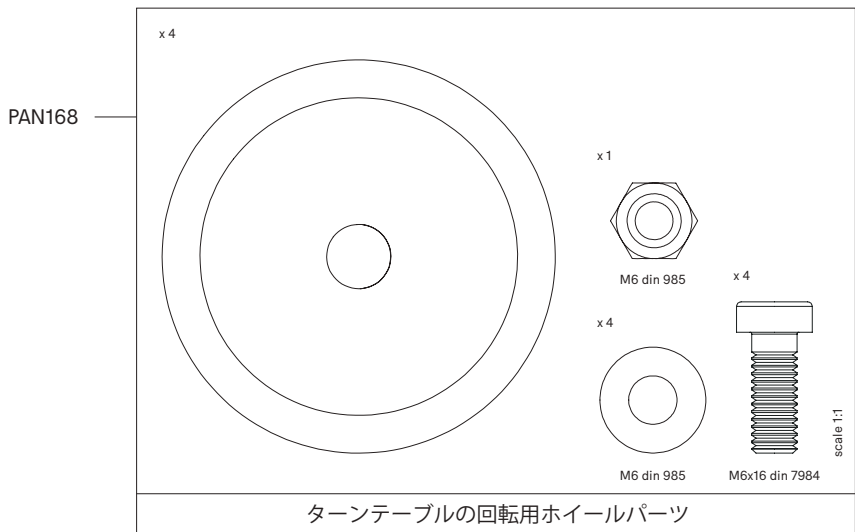
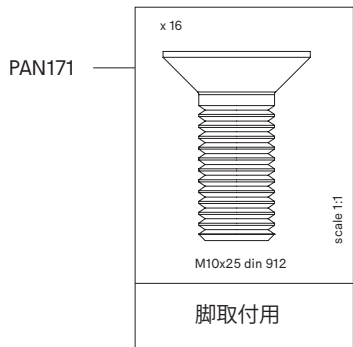
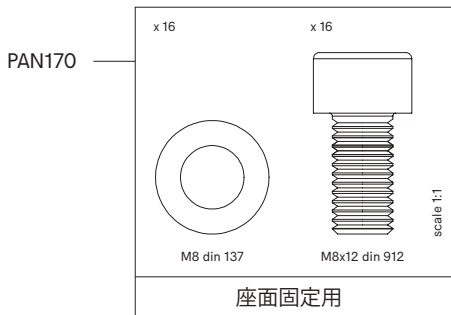
(日本国内で使用する場合は、使用前にオイルメンテナンスを行った場合のみ補償対象となります。)

パーツリスト

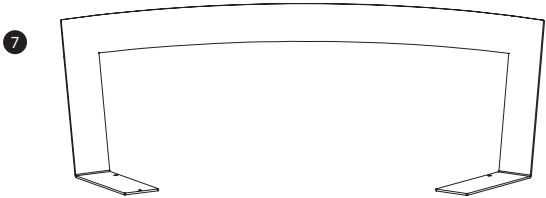
Pantagruel picnic



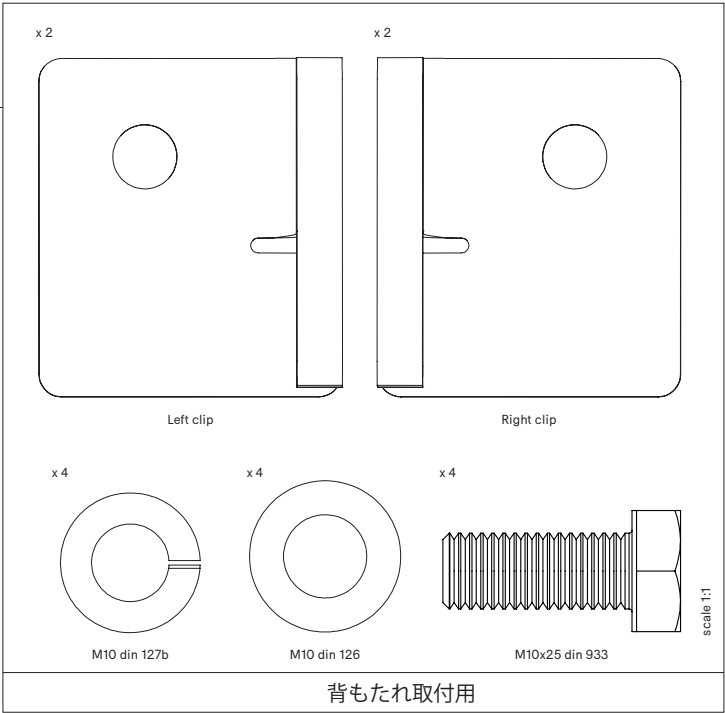




オプション
背もたれ



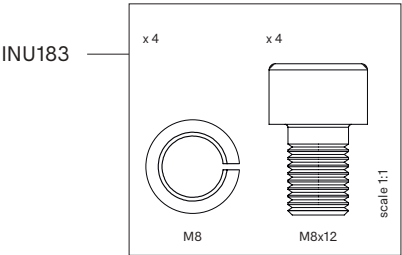
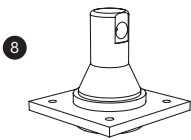
PAN183



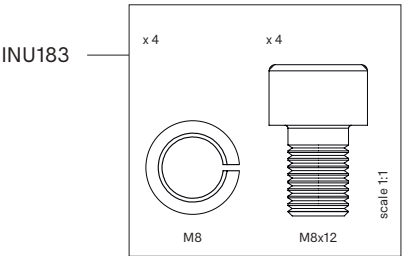
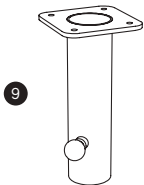
クッション



INUMBRINA接続パーツ



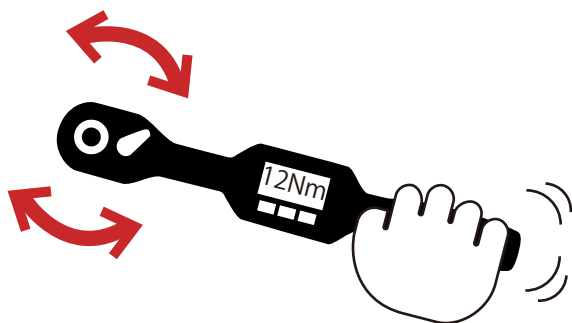
INUMBRINA接続パーツ



商品組み立て時、いかなる時も
電動工具を使用しないでください



Please don't use



組み立てには
デジタルトルクレンチが
必要です

ボルトは下の表に従いデジタルトルクレンチを使用して
3回に分け指定の推奨基準値で締めます。

注意: ボルトが斜めに入らないようにしてください。
締めすぎないようにしてください。

推奨基準値 12Nmの場合

回数	方法	数値
1回目	手締め	締められるところまで
2回目	デジタルトルクレンチ	6Nm
3回目	デジタルトルクレンチ	12Nm

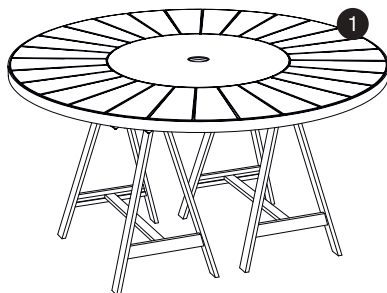
推奨基準値24Nmの場合

回数	方法	数値
1回目	手締め	締められるところまで
2回目	デジタルトルクレンチ	12Nm
3回目	デジタルトルクレンチ	24Nm

- 正しい位置と持ち方で使用して下さい
- 勢いをつけて締めないで下さい
- 必要なトルク値の範囲に当てはまるトルクレンチを選んで下さい

PANTAGRUEL PICNIC 組立方法

1. 架台の上に天板を置きます。



作業人数：2人



必要工具：

六角レンチN° 4

N° 5

N° 6

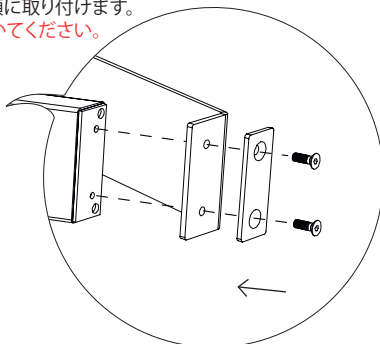
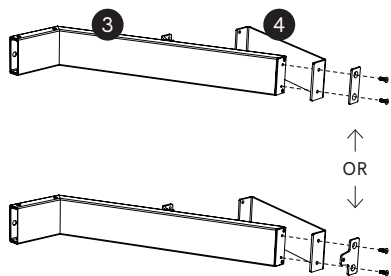
レンチN° 13



作業時間：45分

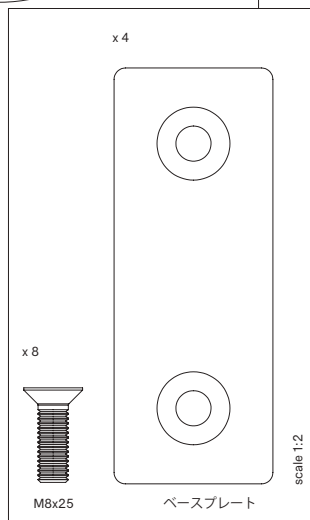
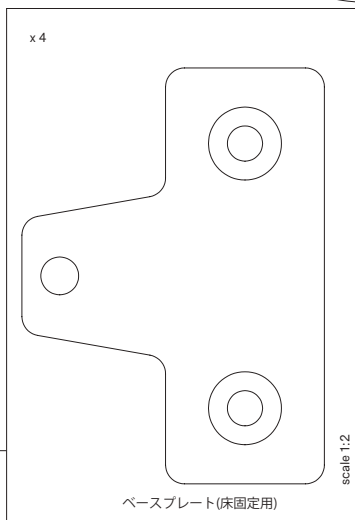


2. テーブルの脚とベンチのサポートを組んでいきます。
ボルト (M8 x 25) を使用し、テーブルの脚、ベンチサポート、
ベースプレート又は床固定用のベースプレートの順に取り付けます。
この時、ボルトは締上げず、仮締め状態にしておいてください。



PAN168
or
PAN181

PAN019



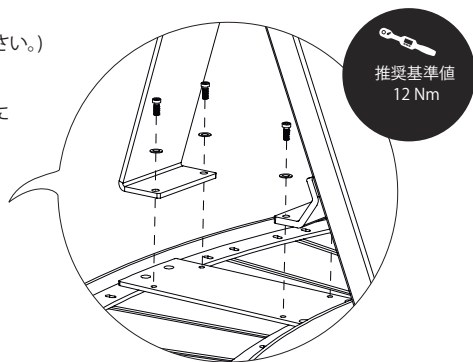
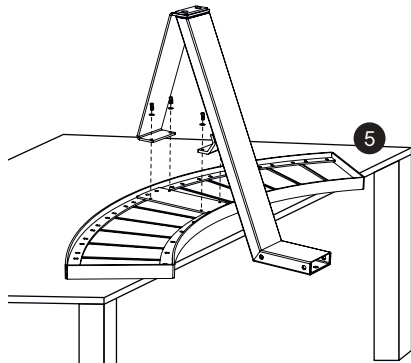
3. 作業台の上にベンチを逆さまに置きます。
(ベンチの表面が傷つかないよう梱包材で保護してください。)
ベンチに工程2で組んだ脚を六角ボルト 4本(M8×12)と
波形ワッシャー4つ(M8)で固定します。

緩みを抑えるため、ボルトの先端より3つ目のネジ溝に
付属の ロックタイトを塗ってから固定してください。
(ロックタイト塗布位置参照)

締め付けはデジタルトルクレンチを使用して

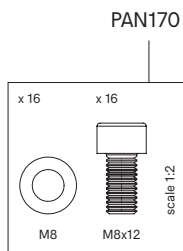
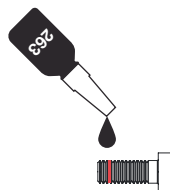
3回に分けて12Nmで行ってください。

組み終わりましたら、工程2で仮締めの状態にしてあった
ボルトを完全に締めてください。



推奨基準値
12 Nm

ロックタイト塗布位置

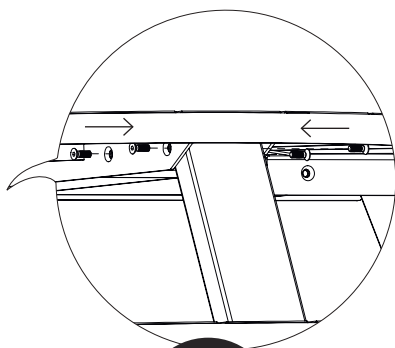
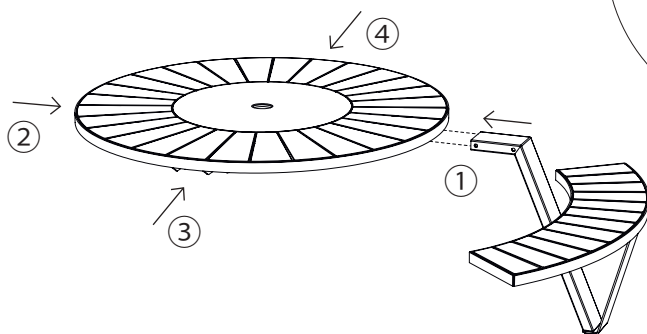


4. ベンチ付きの脚をボルト4本(M10x25)で天板に固定します。

締め付けはデジタルトルクレンチを使用して

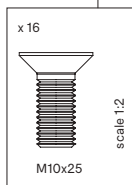
3回に分けて24Nmで行ってください。

最初の脚を組み立てた後、バランスを維持するために
反対側の脚を取り付けます。

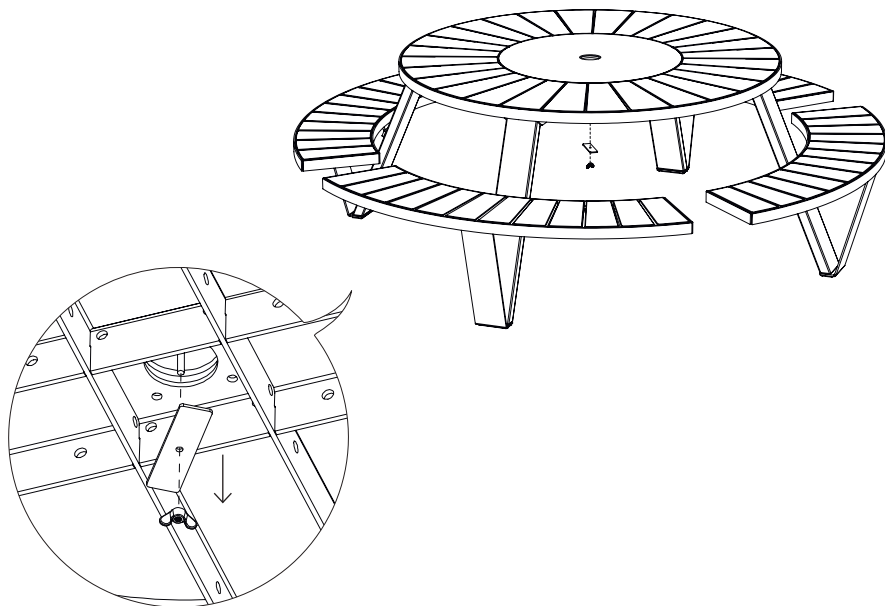


推奨基準値
24 Nm

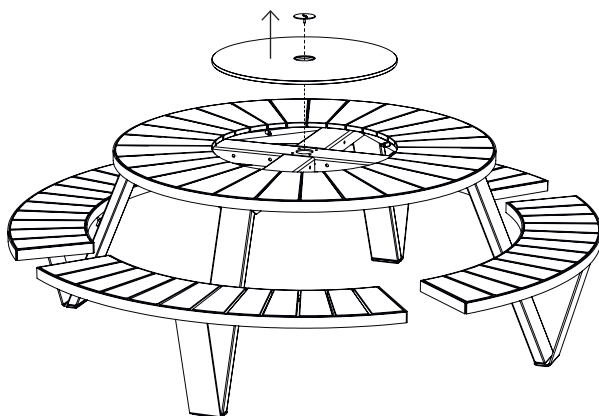
PAN171



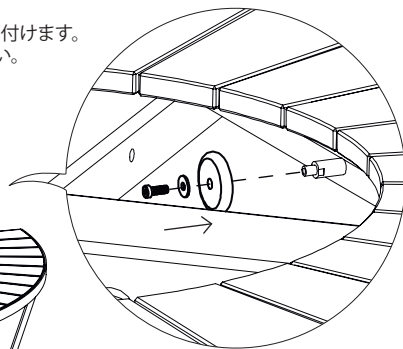
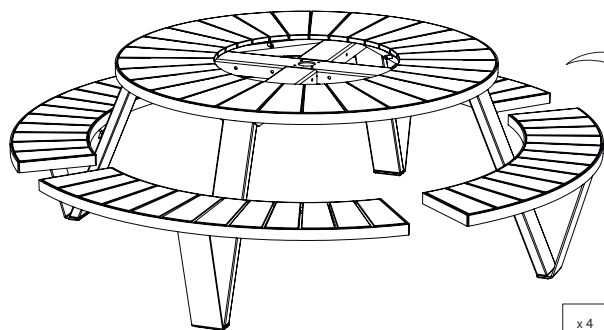
5. 天板の底にあるナットを緩め、ステンレスプレートを取り外します。



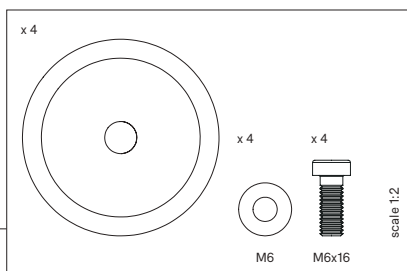
6. ターンテーブルを外します。



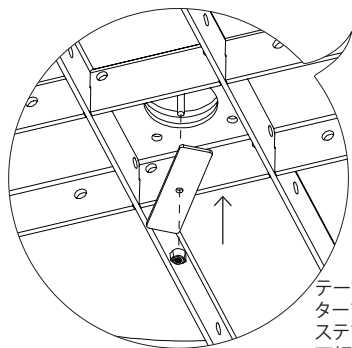
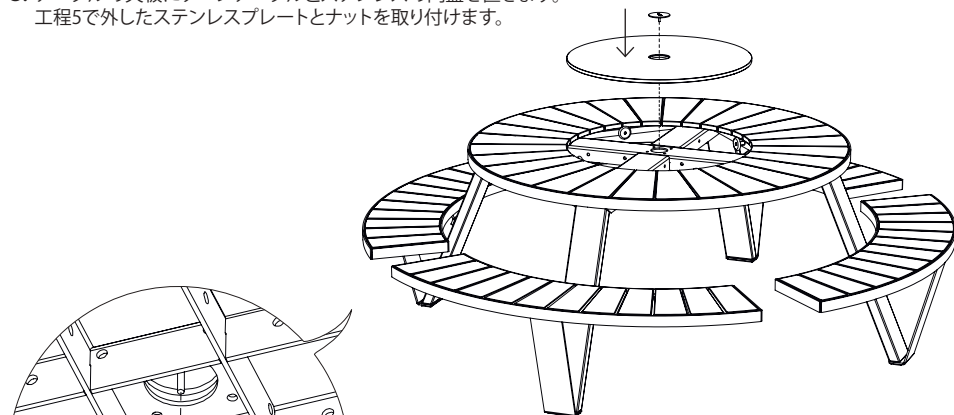
7. ボルト4本(M6x16)と平ワッシャー4つ(M6)でホイールを車軸に取り付けます。
(車軸を固定するボルトを締めるとき13のレンチを使用してください。
重要: 完全には締めないでください)



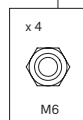
PAN168



8. テーブルの天板にターンテーブルとステンレスの円盤を置きます。
工程5で外したステンレスプレートとナットを取り付けます。



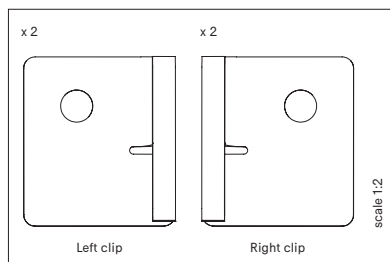
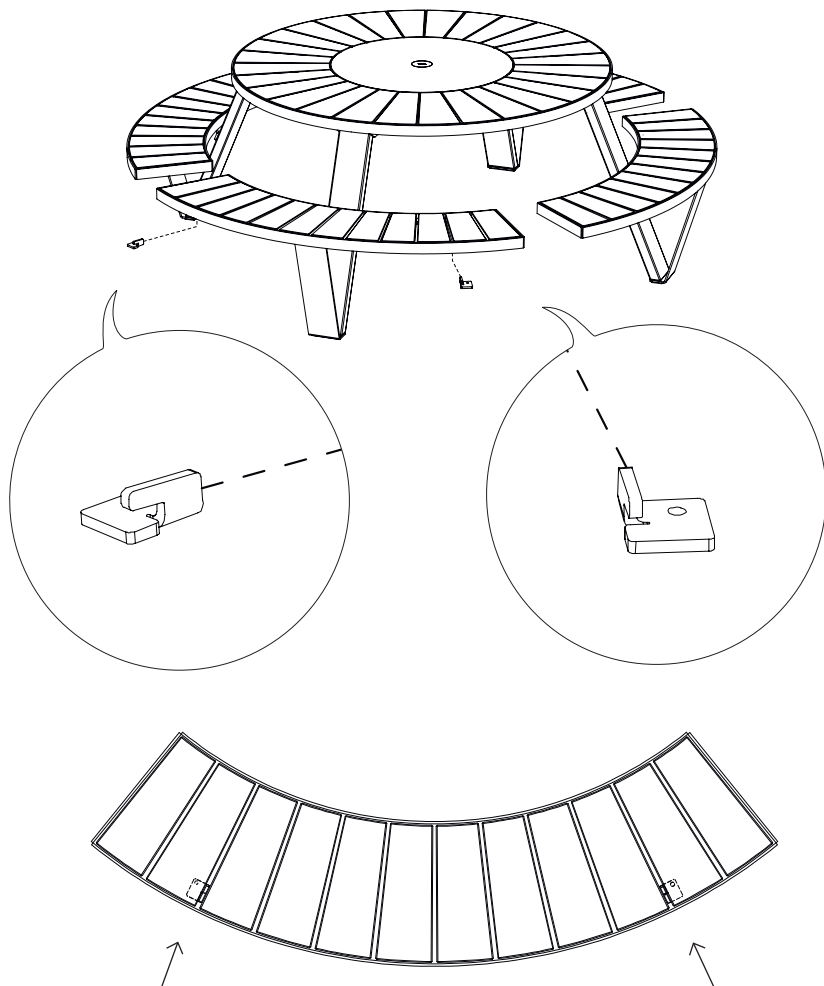
PAN168



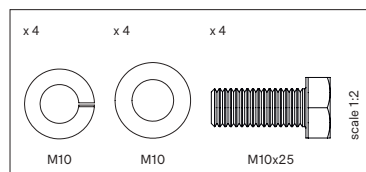
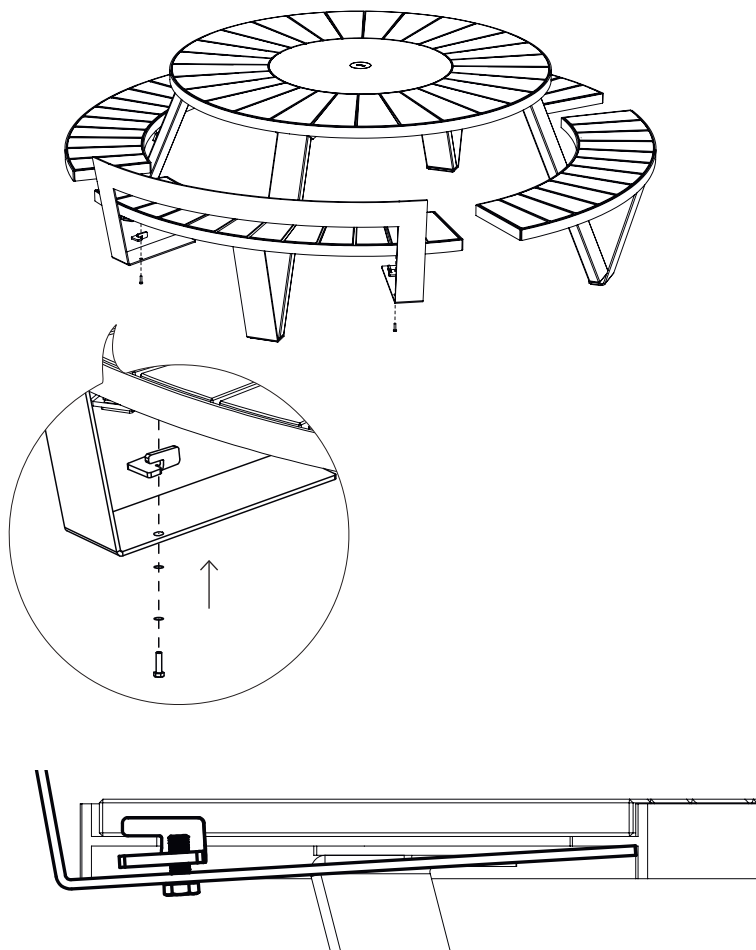
テーブルの天板とターンテーブルを固定する場合
ターンテーブルの盗難を防ぐ為に固定したい場合は、
ステンレスプレート、付属のロックナット M6 を
天板裏面へ取り付ければ固定できます。
ボルトを締める際は、過度に締上げない様に注意して作業してください。

背もたれ取付方法

1. 座面木材の左右それぞれ2本目と3本目の間にクリップを挟みます。
この時、ネジ穴があいているほうを床面にし、床面の下側から手を入れてさしこみます。

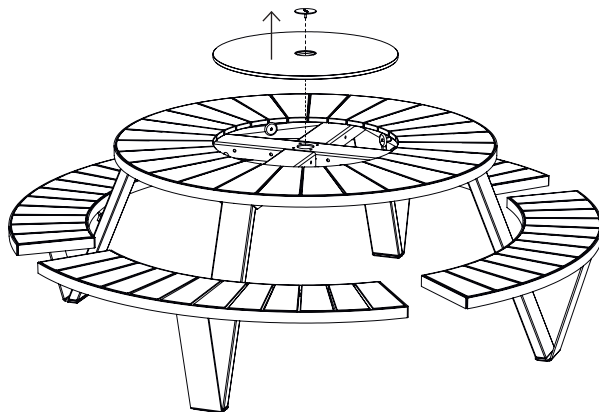


2. 1人が背もたれパーツを持ち、背もたれのネジ穴とはさんだクリップの穴を合わせます。
もう一人が合わせた背もたれパーツとクリップにボルトをはめて仮締めします。
左右2か所仮締めができれば、最後に固く締上げてください。



INUMBRAを取り付ける方法

1. ターンテーブルとステンレスの円盤を外します。

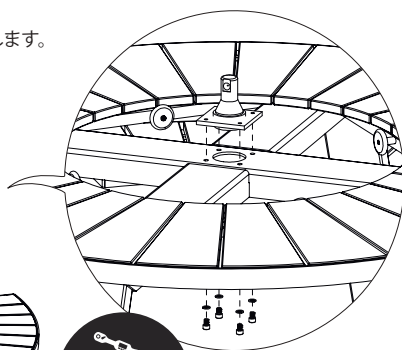
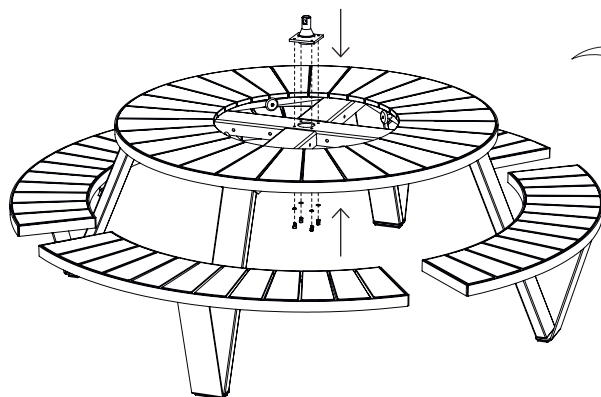


N° 5



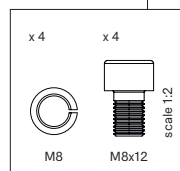
20'

2. インアンブラ接続パーツを天板に
ボルト4本(M8×12)とスプリングワッシャー4つ(M8)を使用し固定します。
締め付けはデジタルトルクレンチを使用して
3回に分けて12Nmで行ってください。

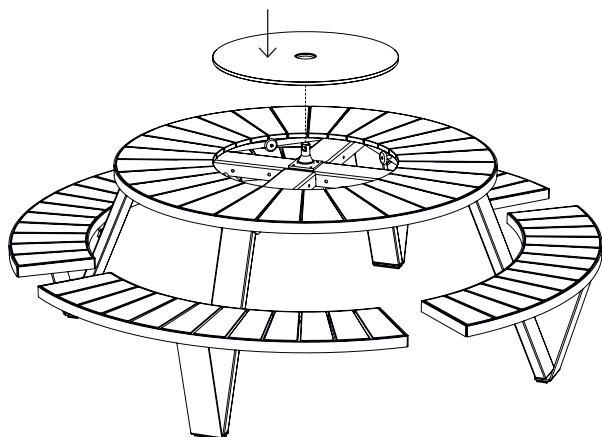


推奨基準値
12 Nm

INU183

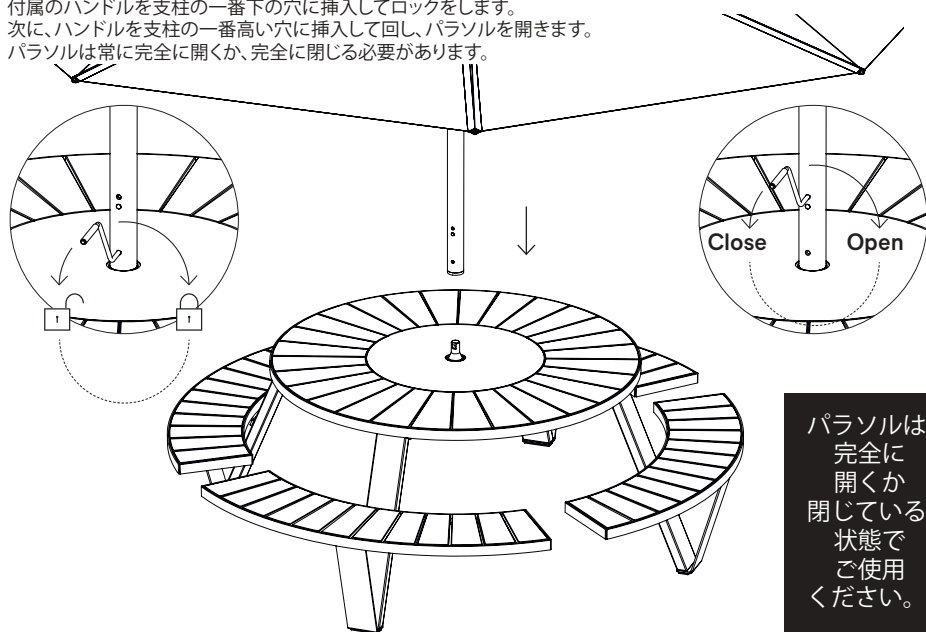


3. ターンテーブルを元に戻します。



4. インアンブラを接続パーツに取り付けます。

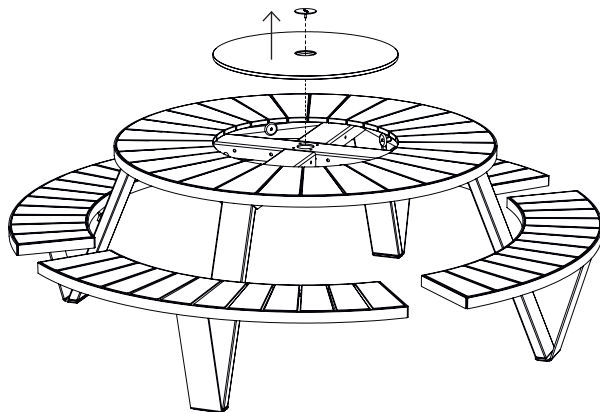
付属のハンドルを支柱の一番下の穴に挿入してロックをします。
次に、ハンドルを支柱の一番高い穴に挿入して回し、パラソルを開きます。
パラソルは常に完全に開くか、完全に閉じる必要があります。



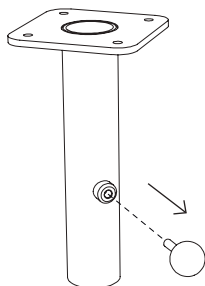
パラソルは
完全に
開くか
閉じている
状態で
使用
ください。

INUMBRINA取り付け方法

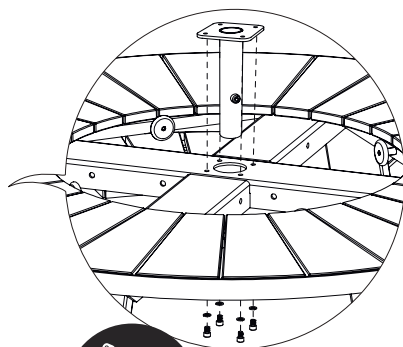
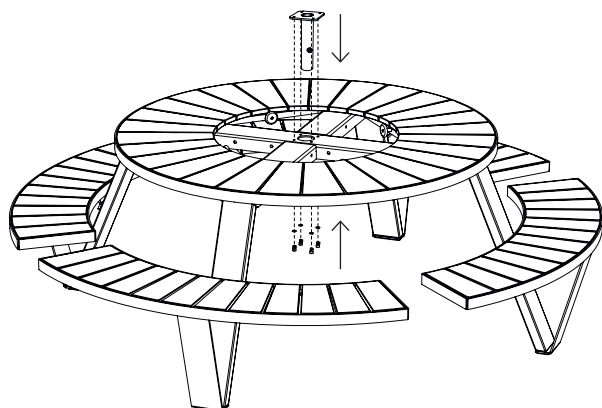
1. ターンテーブルとステンレスの円盤を外します。



2. INUMBRINA接続パーツからロータリーノブを取り外します。

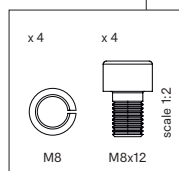


3. INUMBRINA接続パーツの円筒形の部分が下を向いており、正方形のプレートが上を向いていることを確認してください。INUMBRINA接続パーツを天板に配置し、ボルト4本(M8×12)を天板の下から通し固定します。締め付けはデジタルトルクレンチを使用して3回に分けて12Nmで行ってください。

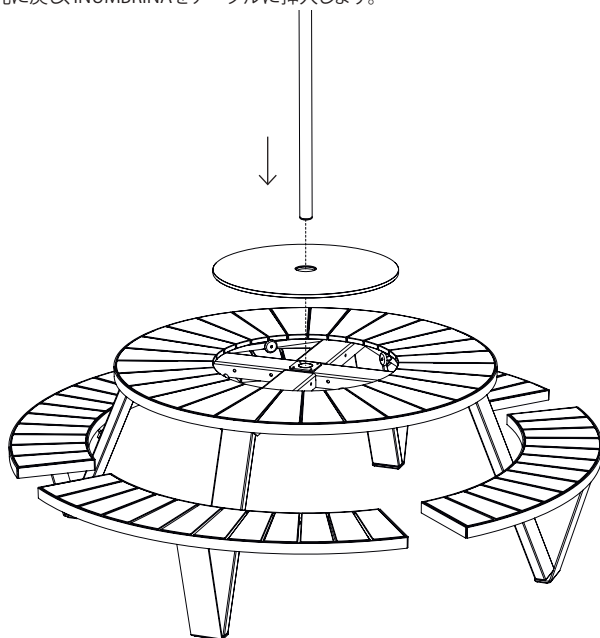


推奨基準値
12 Nm

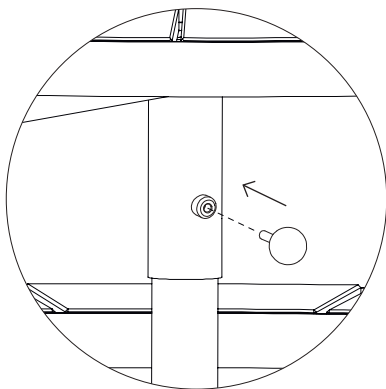
INU183



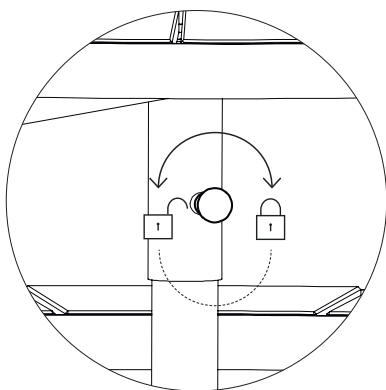
4. ターンテーブルを元に戻し、INUMBRINAをテーブルに挿入します。



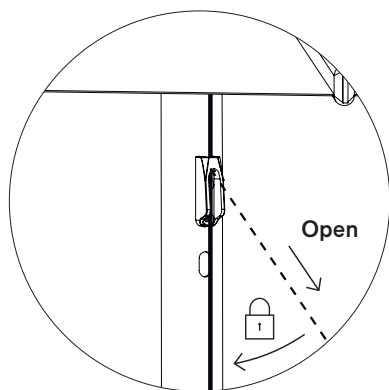
5. ロータリーノブをINUMBRINA接続パーツに再度取り付けます。



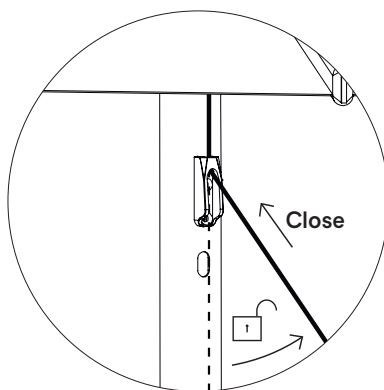
6. アジャスタースクリューを締めてロックします。
時計回りに回してください。
回転できなくなるまで回してください。INUMBRINAが適切に固定されます。



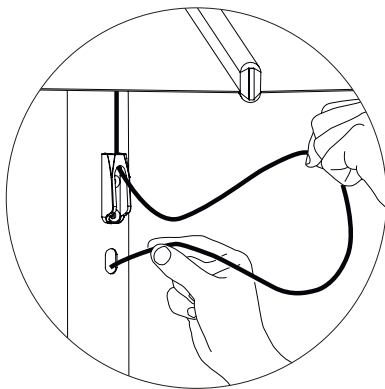
7a. パラソルを開くには、ロープを強く引っ張って、所定の位置に固定します。



7b. 閉めるには、ロープを離しながら斜めに持ちます。パラソルが完全に閉まるまで、ロープを斜めに持ち続けてください。



8. ロープをパラソル支柱の穴に差し込んでください。



パラソルは
完全に
開くか
閉じている
状態で
ご使用
ください